

東北山行 安達太良山、磐梯山

2019年 10月8日～11日

<参加メンバー> 7人(男性3人、女性4人)

<天候> 10/8雨、強風 10/9 晴、強風 10/10 快晴 10/11雨後曇り

<コースタイム>

10/8(火)・・・風雨強く予定を変更

大阪空港 — 福島空港着のはずが荒天のため仙台空港着、レンタカーで福島の登山口へ移動 — 13:44 奥岳登山口発 — 14:15 ゴンドラ山頂駅着、強風のため歩いて下山を開始 — 16:10 奥岳登山口 — 急遽予約変更した岳温泉へ(泊)

10/9(水)・・・前日の変更に伴い、逆コースからの縦走に切り替えた
岳温泉 8:25 発 — 8:50 野地温泉 9:05 発 — 9:33 旧土湯峠 — 10:20 鬼面山 — 12:14 箕輪山 — 13:22 鉄山避難小屋(休) — 14:55 安達太良山頂上(休) — ゴンドラを経て下山 — 16:30 奥岳登山口 — 裏磐梯国民宿舎(泊)

10/10(木)

宿舎 7:50 発 — 八方台登山口 8:28 発 — 8:57 中ノ湯跡 — 10:12 お花畑への分岐 — 10:37 弘法清水 — 11:11 磐梯山頂上 11:50 — 12:28 お花畑分岐 — 13:40 中ノ湯跡 — 14:11 八方台登山口 — この後、大阪へ帰る二人を福島空港に送った後、岳温泉へ(泊)

10/11(金)

台風19号のため、西吾妻山登山は中止して会津の観光に切り替えて、夕方飛行機により帰阪した。

<山行の概要>

10/8 前線通過後の悪天候によるアクシデントのため、奥岳登山口には予定より相当時間遅れて着いた。ゴンドラで稜線まで上がったが、強風のために予定を変更せざるを得なくなった。安達太良山経由で泊まる予定のくろがね小屋には行けず、ゴンドラは動かなくなったため、歩いて下山して岳温泉に宿を急遽キープした。

10/9 安達太良山登山のコースを逆方向に替えて、下山口としていた野地温泉にタクシーで移動し、そこから入山して奥岳登山口へと縦走した。この日は冬型の気圧配置となり、晴れてはいたが稜線では強風の中での登山となった。しかし、展望は良く厳しいながらも十分、東北の山を楽しめた。前半は湿地歩きにより足下がグチャグチャ状態であった。紅葉には少し早かった。奥岳登山口に下山後は裏磐梯の宿へとレンタカーで移動した。

10/10 この日は快晴無風の抜群の天気のもと、磐梯山へは八方台登山口から入山した。人気の山だけあって登山者は多かった。ルート前半のブナの純林は美しく素敵で、頂上あたりからは、飯豊、朝日、月山などの山々が望めて山行意欲をそそった。

10/11 この日は西吾妻山をめざす予定であったが、朝からの雨で登山は中止にして、鶴ヶ城、飯盛山などの会津観光に切り替え、夕方空路大阪へと戻った。

初日(入山日) 10/8



1. 大分送られて奥岳登山口に到着し、すぐに出発する



2. ゴンドラに乗る。しかし、強風により何度も途中で止まり、風で揺られて気分が悪くなる



3. ようやく頂上駅に到着するも、くろがね小屋に連絡すると、到着が遅く、危険なため来るのはやめてほしいとのこと。やむなく歩いて下山を開始する



4. 本来は左の安達太良山へ向かうはずだったが、右の下山路を進む



5. 強風と雨の中、暫く道は良かったが・・・



6. 途中から水たまりと滑りやすい石がゴロゴロの道を進む



7. ようやく悪路を過ぎるとスキの広い場所に出たが、足下は相変わらず滑りやすい



8. 2時間近くかかってゴンドラの乗り場まで戻ってきた



9. 急遽予約できた岳温泉へと向かう

2日目 10/9



1. ここが泊まった岳温泉の宿。安くて温泉他の設備も良くてラッキーだった



2. 岳温泉から野地温泉へはタクシーで移動してスタートをきった。



3. 安達太良山登山口に入る



4. 立派なブナの大木の横を通る



5. 美しいブナの純林の中を進む



6. 笹原を通っていると、前方の高圧鉄塔の上で作業している電力会社の人を発見。強風の中、ご苦労様である



7. 旧土湯峠に到着



8. 遠くに見える町は福島市街か？



9. 石がゴロゴロした道を進む



10. 強風の中、鬼面山に到着する



11. ガンコウラン(高山植物であるが、1500m程度のこの場所でもたくさんあった)



12. ハイマツ(日本アルプスでは 2000 数百m以上でないと出てこないが、緯度が高いこの場所では普通に見られる)



13. 風の通り道のような強風の中を進む



14. ネマガリダケの藪の中、水がたまってグチャグチャの道を延々と進む



15. 寒いのでタイツを履いていたが、暑くなって脱いでいるシーン
男のそれは見たくない見たくない...



16. カエデの紅葉



17. リンドウが多く咲いていた



18. 箕輪山に到着



19. 足下はドロドロでこんな状態になってしまった。でも、みんながこんなではなかった



20. 次は鉄山めざして進む



21. 紅葉はまだ早かったが色づき始めていた



22. これも高山植物のコメバツガザクラ



23. 鉄山避難小屋に到着



24. がっしりした立派な小屋で中は綺麗だった。ここで大休止した



25. 安達太良山の噴火口



26. 強風の中を安達太良山めざして進んでいく



27. その2



28. その3



29. その4 前方が安達太良山山頂



30. ようやく到着



31. 頂上にて



32. やっと来ました～



33. 途中、写真を撮り忘れまして。頂上から1時間強の歩行の後、ゴンドラに乗って奥岳登山口に到着。足下を洗っているの図

3日目 10/10



1. 磐梯山・八方台登山口をスタート



2. 磐梯火山の成り立ちと一帯のブナ林について解説している



3. 全部がブナと思われるような美しい森の中を進む



4. 中ノ湯跡 有毒ガスの発生があり、やめたらしい



5. 硫黄臭が結構する道を進む



6. 最初の分岐 弘法清水をめざす



7. 二つ目の分岐 すぐに弘法清水へと向かわず、お花畑経由で進む



8. お花畑へと向かう



9. お花畑から眼下の五色沼を望む



10. この時期お花畑には花はほとんどない



11. 磐梯山頂上をバックにパチリ



12. ここから弘法清水へと穂を進める



13. お花畑方面を望む



14. 弘法清水着
ここには茶店が2軒あった



15. 茶店横のナナカマドの赤い実
何故か磐梯山も安達太良山もナナカマドに紅葉した葉は着いていなかった



16. ここから急登が始まる



17. まもなく頂上



18. 頂上で7人全員集合
天気も良く、まったりと 360 度の景色を楽しんだ



19. 昨日登った安達太良山が見える



20. 頂上のちょっと下に何故か磐梯山頂の銘板があった。その前で・・・



21. お花畑への分岐に戻ってきた



22. どんどん下っていく



23. 中ノ湯跡に戻ってきた。
白濁した池のようなところには、温泉の湯
と思われる泡がぶくぶくと上がっていた



24. 八方台登山口の駐車場に到着し、今回の
東北山行は無事終了した